

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号： 17-147

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

- ・ 研究課題名： 癌治療専門施設における大腸癌治療成績国際比較（日米沙韓）：前向き観察研究

（英語表記：Prospective observational study comparing oncologic and clinical outcomes in surgery for colon cancer in Specialty Hospitals in USA, Japan, Saudi Arabia, and Korea）

- ・ 目的： 日本、米国、サウジアラビア、韓国4カ国別の大腸がん治療方法、治療成績を調査し大腸がん治療方法の各国の現状を把握し、治療成績の比較、検討を通して、4カ国の治療成績を向上させること。
- ・ 研究期間：承認日～ 2019年12月31日

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目

： 年齢、性別、検査データ、BMI、既往歴などの術前患者情報、術前診断、手術情報（術中所見、出血量、手術時間、術式、開腹移行有無、術中合併症）、最終病理診断、周術期経過、術後化学療法、術後合併症、周術期死亡、再発情報、再発後治療、生存情報を収集する。

③ 利用する者の範囲

- ： 消化器外科 教授 山口茂樹
- 消化器外科 助教 近藤宏佳

④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

- ： 消化器外科 教授 山口茂樹
- 消化器外科 助教 近藤宏佳